

コントロール抜群です!

伊達東応急仮設住宅自治会で 輪投げ大会を開催 2/12



▲「9点狙いで、そーれ!」

伊達東応急仮設住宅自治会主催の輪投げ大会が伊達東公民館で開催されました。輪投げを通じて、健康増進や住民同士の親睦を図ろうと、村生涯学習係担当者の指導の下、約40人が個人戦・団体戦で競い合いました。輪投げは、年齢に関わらず、バランス感覚を養うことができ、考えながら投げることで頭の体操にもつながるとのこと。参加者たちは、高得点の的に狙いを定め、輪が的に入る度に大きな歓声が響き、終始、笑顔の輪が咲く大会となりました。

個人戦・団体戦共に優勝した庄司ミサ子さん(草野)は、「伊達東応急仮設住宅に避難してから、輪投げを始めました。みんなで行う輪投げは楽しいね。次も頑張ります」と意欲を見せていました。



総合得点 158 点で団体戦優勝したチームの皆さん。抜群のコントロールを見せた庄司ミサ子さん(草野)(写真・前列中央)は、個人の部でも 62 点獲得し見事優勝を飾りました。

2/3 みんなの勇気で悪い鬼をやっつけろ



おなかに「ねぼすけオニ」がいる子はどこだ〜

▲鬼が来たぞ! みんなピンチです。

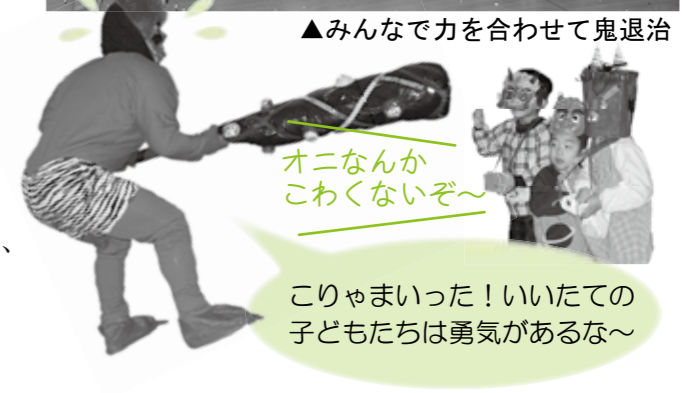


オニは〜そと〜
ふくは〜うち〜

▲みんなで力を合わせて鬼退治

草野・飯樋幼稚園の豆まき会が行われました。子どもたちが節分の由来を聞いたり、自分の中にいる「おこりんぼう鬼」や「食いしんぼう鬼」を追い出そうと豆を準備しているところへ2匹の鬼が乱入。はじめは、びっくりして鬼から逃げていましたが、その後、みんなで協力して豆をぶつけ、鬼を退治しました。

豆まき後は、千葉県山武市から支援いただいた落花生を、年の数だけ食べていました。



オニなんかこわくないぞ〜

こりゃまいった! いいたての子どもたちは勇気があるな〜

飯館中学校 やったね! 講演会

「夢・出会い・感謝」でエールを



パラリンピック・車椅子バスケットボール元日本代表

京谷和幸さんからのメッセージ

夢に向かって行動を起こした瞬間から、夢は目標に変わる。その中でのお出合いに対する「感謝」こそ、夢を実現するために大切なことだと思います。

夢を叶えるための五つのステップ

- ・夢を持つ
- ・行動を起こす
- ・あきらめない
- ・出会いを大切に。出会いはチャンス!
- ・感謝の気持ちを忘れずに



2/24

中学3年生が自ら企画・運営等を行う「やったね! 講演会」が、飯館中学校仮設体育館で開催されました。

講演会は、パラリンピック・車椅子バスケットボール元日本代表の京谷和幸さんを講師に迎えて行われました。

Jリーガーだった京谷さんは、交通事故によって下半身不随となったことを振り返り、サッカーとの出会い、車椅子バスケットボールとの出会いなど、これまでに京谷さんが自分の経験から学んできた大切な三つの言葉、「夢・出会い・感謝」をキーワードに、生徒たちにエールを送っていました。



◀京谷さんの本を紹介した西内乃彩さん(2年)

実行委員長を努めた赤石澤玲奈さん(3年)

講演会を終えて 実行委員長 赤石澤玲奈

西内さんが、京谷さんの著書を村の読書メッセージコンテストで紹介したことが講演会のきっかけ。実行委員6人で、京谷さんへの依頼文を作ったり、段取りしたりと準備がとても大変でした。京谷さんに教えて頂いた「感謝の気持ち」をこれからは忘れないようにしたいと思います。

新入園児歓迎会 春にまた会おうね 2/7



▲危険がないようサポートをする在園児たち

4月から村幼稚園の年少・年中組に入園予定の18組の親子が、草野・飯樋幼稚園の歓迎会に参加しました。出迎えた園児たちは、自分より小さいお友達の手をひいて、幼稚園を楽しませようと、精一杯の「お・も・て・な・し」をしていました。また、在園児たちは、楽しいダンスや縄跳びやコマ回しなどの特技を披露して先輩ぶりをアピール。入園予定の子どもたちも目を輝かせて拍手を送っていました。



幼稚園で待ってるぜ!